

8/29 木 晴

全オスプレイ撤去を

豪事故受け平和委が声明

日本平和委員会は28日、オーストラリアで米海兵隊員3人が死亡したMV-22オスプレイの墜落事故(27日)を受け、米軍と自衛隊の全てのオスプレイの飛行中止と撤去を求める声明を発表しました。

MV-22が昨年3月にノルウェー、同6月にカリフォルニアで墜落事故を起こし、カリフ

オルニアの事故では米海兵隊がクラッチの不具合を原因とする報告書を出したばかりだ。

指摘。クラッチの不具

合が起きれば制御不能になるにもかかわらず、その原因も対策も明らかにされていないとして「このようなオスプレイを飛ばす」とは、国民の命と安全を脅かすものだと警鐘を鳴らさなければならない」と、改めて飛行中止と撤去を求めていきます。